

「(仮称)小平市の地域公共交通の基本方針」策定に向けた取組状況と今後について

1 令和 4 年度 of 取組状況

(1) 各会議の開催 (基本方針の検討、情報提供・情報共有)

- ・小平市地域公共交通基本方針検討委員会 (庁内関係課長で構成)
- ・小平市地域公共交通会議
- ・にじバス協議会、コミュニティタクシーを考える会、コミュニティ交通をみんなで考える会
(自治会、商店会、社会福祉施設、大学等の地域の代表者で構成)

(2) 市民の意識・実態調査の実施

持続可能なまちづくりにおける地域公共交通に向けて、課題の抽出や整理をするため、市民・利用者の移動特性やニーズ及び要望等を把握することを目的に実施した。

① アンケート調査

- ・対象者：市民等 (在勤・在学含む)
- ・実施時期：令和 4 年 9 月～10 月
- ・実施方法：自治会や地域活動団体、公共施設利用者等へアンケート調査票を配布・回収
市ホームページや SNS の活用により Web アンケートの実施を周知
- ・調査項目：移動特性、行動実態、公共交通に関する満足度・要望等
- ・回答件数：2,216 件 (うち Web 回答 1,212 件)

② ヒアリング調査 (利用者・地域活動団体・運行事業者)

◆利用者

- ・対象者：コミュニティバス・コミュニティタクシーの利用者、公共交通に関心のある市民
- ・実施時期：令和 4 年 9 月～11 月
- ・実施方法：主要なバス停留所及び市主催のイベント等において、利用者へヒアリング
- ・調査項目：コミュニティバス・コミュニティタクシーの利用目的、利用状況、満足度、
運行維持のための目標値の認知状況、運賃の見直し等
- ・調査件数：利用者 118 件
内訳：コミュニティバス 28 件
コミュニティタクシー 90 件 (大沼ルート 25、栄町ルート 29、鈴木町ルート 36)

◆地域活動団体

- ・対象者：にじバス協議会、コミュニティタクシーを考える会、地域活動団体等
- ・実施時期：令和 4 年 12 月
- ・実施方法：グループディスカッション
- ・内容：公共交通の利便性向上のために求められているもの (課題、改善点)
運行を維持するための取組 (利用促進、収入の確保等)
- ・参加者：22 人

◆運行事業者（3事業者）

- ・対象者：コミュニティバス 西武バス(株)
コミュニティタクシー トーショー交通(株)（大沼ルート・鈴木町ルート）
小平交通(有)（栄町ルート）
- ・実施時期：令和4年10月、11月
- ・実施方法：定例的な意見交換の中でヒアリング
- ・調査項目：運行状況の把握、運行に当たっての課題・改善点、運行経費の動向、車両の更新等

③ワークショップ（全2回）

- ・実施日：第1回令和4年10月19日、第2回11月2日
- ・内容
講義：公共交通を取り巻く現状や課題、地域公共交通の役割、市のこれまでの取組
他自治体の取組事例
グループワーク（2班）：地域公共交通に関する意見交換（意見・要望・利用実態等）、
公共交通の充実に向けてできること（既存の交通手段、利用促進活動等）
- ・講師（ファシリテーター）：交通ジャーナリスト、大学研究員
- ・参加者：16人

2 令和4年度末の状況

- (1) アンケート調査・ヒアリング調査等の結果公表
- (2) 基本方針骨子案の作成

3 令和5年度の予定

- (1) 令和5年4月～令和6年3月
小平市地域公共交通基本方針検討委員会等の会議の開催
- (2) 令和5年11月～12月
パブリックコメントの実施
- (3) 令和6年2～3月
基本方針案の確定、基本方針の策定